

JAやまがた 7 2018

山形市・上市市・山辺町・中山町

JAやまがた

2018/7月号 発行/山形農業協同組合 〒990-8535 山形市赤松町1-12-35 TEL.023-641-3121 FAX.023-631-4714 http://www.jayamagata.or.jp/

プロに学ぶ
やまがた
旬の料理



02 特集 JAの未来
期待の新品種

さくらんぼ「山形C12号」

今年度から苗木の供給が始まります!

12 旬の料理 とうもろこしの冷たい茶碗蒸し



JAやまがた
公式
Facebook

とうもろこしの
冷たい
茶碗蒸し

●材料
とうもろこし… 1本 (茹でたもの)
卵… 3個 (約150cc)
だし… 450cc
酒… 大さじ1、白醤油… 大さじ1½

【ジュレ】
だし… 600cc、酒… 大さじ1
白醤油… 大さじ2
粉ゼラチン… 15g
オクラ・エビ… 適量

ワンポイントアドバイス

茶碗蒸しの卵液は
卵：だし＝1：3です。
ミキサーの後は濾さず
に、とうもろこしの
粒の食感を残して
蒸しましょう。

簗口 愛 / 『御料理 白づく』/ 昭和27年創業。
女性ばかりで営む大小4室だけの日本料理
店。家庭的な雰囲気、四季折々の山形なら
ではの味をお楽しみいただけます。/ 山形市
七日町4-5-5. TEL.023-622-5820. 要予約。



1 卵を割りほぐし、布で濾す。冷ましただし・
酒・白醤油を合わせて卵液と混ぜる。茹
でたとうもろこしの実を縦に削ぐ。



2 削いだ実と卵液半分をミキサーにかける。
卵液の残り半分と混ぜる。器に注ぎ、湯
気が立った蒸し器に入れ、強火で2分、次
に弱火で10分蒸す。



3 【ジュレ】冷ましただし・酒・白醤油を合
わせて、ふやかしたゼラチンと混ぜる。
浅いトレーに注ぎ、冷蔵庫で3時間程冷
やす。固まったらフォークなどでほぐす。



4 蒸しあがった茶碗蒸しは、器ごと流水で
粗熱を取り、冷蔵庫でしっかり冷やす。
塩茹でしたオクラとエビを、ジュレと混ぜ
て盛り付ける。お好みで木の芽をのせる。

読書の
ススメ

新しい発見を
あなたに



購読申し込み
経済課 TEL.023-624-8567

無水調理で驚きのレシピ革命!
ストウブはじめて

大橋由香 著
定価(税込) 1,512円
食材の水分を利用し、少ない調味料
と短時間でできるストウブの無水調
理。うまみが凝縮されるうえに煮崩
れもしないから仕上がりが美しい。
初心者でもおいしく作れるよう、火
加減などのプロセスも丁寧に紹介。



農業に頼らずつくる
虫と家菜園

小川幸夫 著
定価(税込) 2,052円
完全無農薬で500品種の野菜を作る
著者が、長年の観察と経験で培った
“虫を活かして菜園生活を楽しむ” 方
法を伝授。150種以上の畑の虫の習
性と、楽しみながら正しく付き合う
方法がよくわかる。図鑑つき。

さくらんぼ名称募集

■応募期間（当日消印有効）

2018年
6月12日（火）～7月31日（火）

■応募規定

- ・多くの人々から親しまれ、愛され覚えやすい名前を自由な発想でお考えください。
- ・お一人様何点でもご応募いただけます。
- ・ひらがな、カタカナ、漢字、数字、ローマ字のいずれを用いても結構です（組み合わせ可）。ただし、名前の文字数は10字以内といたします。

■応募方法

応募はがき又は郵便はがき、おいしい山形ホームページの専用フォームにて、さくらんぼの名前、読み方、命名の理由、住所、氏名、性別、職業、電話番号をご記入の上、ご応募ください。

■応募先

はがきの場合

〒990-8570
山形市松波二丁目8番1号
山形県農林水産部園芸農業推進課

■結果発表

名称は2019年3月頃、ホームページや新聞紙上等で発表するとともに、入賞された方には直接ご本人に通知いたします。

■お問い合わせ先

山形県農林水産部園芸農業推進課
TEL.023-630-2319



（資料、写真提供：山形県農林水産部）

生産者登録申請及び苗木の購入についてのお問い合わせ

山形市

■中央営農センター TEL.023-684-2547

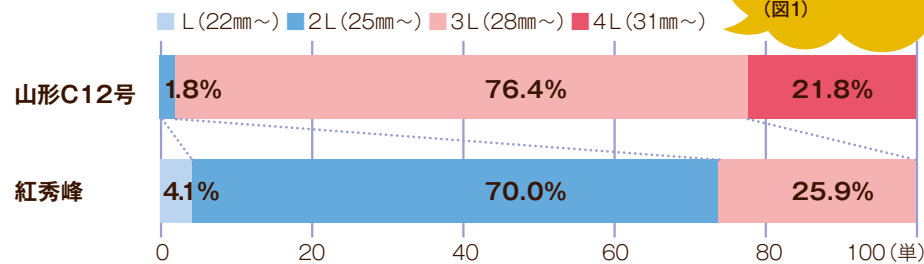
■西部営農センター TEL.023-647-3744

上山市

■南部営農センター TEL.023-673-3108

山辺町 中山町

■北部営農センター TEL.023-662-5334



ブランド化に向けて

課題：品種構成が「佐藤錦」に偏重
⇒結実の多い年には収穫遅れによる品質の低下

対 応

■「佐藤錦」の一部を「山形C12号」へ切り替え

生産者登録制度

- 知的財産の保護
- 意欲ある生産者を中心に導入
- 出荷量の早期確保

▶ 早期のブランド確立

生産面

- 収穫期の労力分散
- 大玉であることによる収穫・出荷調整作業の省力化

▶ 生産者の収益性向上

流通・販売面

- 大玉果実の出荷割合増加
- 輸出による新たな販路拡大

生産者登録制度を導入

苗木の販売は、申請要件を満たした登録生産者に限定して行います

■登録申請の要件：

- (1) 農家1戸（1法人）当たり、10本以上の苗木を購入し、生産すること
- (2) 登録を受けた農家（法人）が自ら管理する山形県内の園地に苗木を植えつけること
- (3) 購入した苗木は、第三者への譲渡、販売、海外への持ち出しを行わない
- (4) 剪定枝は適切に処分し、第三者への穂木の譲渡や高接ぎは行わない
- (5) 品質基準を遵守し、基準に満たない果実は今後定める商標名で出荷しない
- (6) 県の指導に準じ、高品質安定生産に努める

■生産者登録申請のスケジュール

7月	8月	9月～10月
登録申請書（購入希望本数）の受付、取りまとめ	登録申請書の受理・審査（希望本数の集約）	登録証の交付（販売本数の通知）

■苗木の供給本数と販売価格

供給本数（見込み）	7,000本～10,000本程度
販売価格（税込）	・コルト台 4,500円 ・アオバザクラ台 3,000円

品質特性

■ 最大の特徴はこれまでの品種に比べて果実が大きいこと。「紅秀峰」よりもひとまわり大きく、3L（28mm）～4L（31mm）が中心の大玉。（図1）

■ ツヤがあり、着色良好で、外観に優れる。

■ 糖度は20度以上と「佐藤錦」並みで、酸味がやや少なく、上品な甘さで食味良好。



品種特性

- 果肉が硬く、日持ち性、輸送性にも優れることから、高級贈答や輸出向けの販売にも適応。
- 収穫期後半に、果実表面にくぼみが発生する場合がある。
- 生育が旺盛な場合は、実どまり期後に生理落果（みそ玉）がみられる。
- 「佐藤錦」、「紅秀峰」と交配和合性がある。
- 結実性は、「紅秀峰」より少なく、「佐藤錦」よりやや良好である。

収穫時期

■ 「佐藤錦」と「紅秀峰」の間となる6月下旬から7月上旬。（図2）

樹の特性

■ 新梢の発生本数は、「紅秀峰」よりやや多く、「佐藤錦」より少ない。

■ 結実すると開帳し、下垂する場合がある。

特集 JAの未来

期待の新品種 さくらんぼ『山形C12号』 今年度から苗木の供給が始まります！



日本一のさくらんぼ生産量と品質を誇る山形県から、大玉新品種の「山形C12号」が誕生しました。

同品種は平成9年に「紅秀峰」を種子親に、C-47-70（「レーニア」×「紅さやか」）を花粉親として交配したもので、2017年12月19日に品種登録出願が農林水産省より公表されました。今年度は苗木の供給が開始され、果実の本格デビューは、2023年頃を見込んでいます。



6月5日「第8回日本一さくらんぼ産地総決起大会」の様子

JA貯金 組合員へ感謝2018 夏キャンペーン

2018年 8月15日(水)まで

定期貯金

100万円以上を新規お預け入れて

1年もの **0.05%** (税引後 年0.039%)

500万円以上を新規お預け入れて

1年もの **0.10%** (税引後 年0.079%)

■お申込みいただけるのはJAやまがた正組合員・正組合員家族、准組合員・准組合員家族の個人のお客様です。■ATMでのお預け入れは対象外になります。■特別金利は初回満期時まで適用されます。

お問い合わせ 各支店または本店貯金業務課まで
金融部 貯金業務課 TEL.023-624-8268

さらに

期間中10万円以上
新たなお預入れで

先着2,000名様に

LION×CHORIS
CHARMY Magica
プレゼント



15ℓ以上給油の方に
パイナップル
プレゼント!

数量
限定

8月3日(金)、4日(土)

● あぐりん西公園前SS

8月4日(土)、5日(日)

● あぐりんえまたSS

8月9日(木)、10日(金)

● あぐりんランド348

● あぐりんランドながわ

● あぐりんランドさがみ

詳細はJA-SS各店へお問い合わせください。

お問い合わせ (株)ジェイエイあぐりんやまがた本社
TEL.023-647-9898



今月の表紙／
金子直人さん 醇一さん 幸子さん (山形市上樺沢)

「農業はおじいちゃんが教科書です。自分が手がけた作物を食べて、美味しいと言ってもらえることが本当に嬉しい」と話してくださった、直人さんは農業を始めて3年目。祖父母と一緒にさくらんぼ、桃、リンゴ、ラ・フランスを生産されています。

JAやまがた青年部飯塚支部に所属し、同世代の仲間と農業の事からプライベートまで気兼ねなく話せることが楽しいと充実した日々を送られていました。とても好青年な直人さんは、現在お嫁さん募集中です。

● 協議事項

- ・信用事業方法書の改正
- ・平成29年度定期決算監査
- ・個別改善意見に対する回答書
- ・役員賠償責任保険の継続加入
- ・第22回通常総代会の開催日(仮スケジュール)

● 報告事項

- ・JAやまがた地域農業振興計画の取り組み
- ・JAやまがた野菜ハウス団地、果樹ハウス団地(案)
- ・(株)ジェイエイあぐりんやまがた「やすらぎホールみはらし」通夜室の建設

第5回理事会(5月28日開催)内容より

今回の報告・協議された項目から抜粋して掲載しています。

理事会だより



「おいしさ」「安心」「新鮮」をお届けします!
JAのふれあい食材

簡単・便利・健康

夕食の献立に必要な食材をご自宅までお届け。栄養バランスもしっかり配慮しています。

国産・鮮度にこだわり

野菜・精肉は国産優先使用。魚介類は天然物を中心に、鮮度を重視。国内工場で製造しているので安全・安心です。

ライフスタイルにあわせて

ご家族の人数、ご年齢、お好みに合わせて、さまざまなコースをご用意しました。

低添加にこだわり

健康と安心・安全にこだわって、加工品は低添加の食材を厳選してお届けします。



基本コース

家族構成に合わせ栄養バランスがとれた食材です。主菜1品の交換で魚主体・肉主体に変更できます。

ほのぼの
(1~2人用)

1カ月
16,200円 (税込)

だんらん
(3~4人用)

1カ月
25,920円 (税込)

なごやか
(5~6人用)

1カ月
34,560円 (税込)

基本コースの他にも、お好みにあわせてお選びいただけます。

かがやきコース

本格派のみなさまにもご満足いただける充実のコース

らくらくコース

温めるだけ、さっと炒める
だけなど、簡単調理コース

おひとりコース

一人暮らしの方を対象とした
コース

毎月10~11回(週3回)お届けします

Aコース 月・水・金
Bコース 火・木・土



お問い合わせ 各支店または本店経済課
TEL.023-624-8567

農機センターからのお知らせ

6月より中央北部農機車輛センターの農機担当職員が、同敷地内の車輛センター事務所に移りましたのでお知らせいたします。

お問い合わせ 中央北部農機車輛センター
TEL.023-684-7040、023-684-7115

肥料価格改定について

肥料価格は全体的に値上げ傾向ですが、現在実施している市況調査を考慮した肥料価格の改定を7月20日(金)より実施いたします。

お問い合わせ 広域配送センター
TEL.023-646-3688

6月1日(金)

野菜ハウス団地 きゅうりの生産順調



今年度はハウス32棟、計80%の園地できゅうりの販売高3,000万円を目指しています。



4月にスタートした野菜ハウス団地の報告に板垣組合長、丸子常務、森谷営農経済部長が山形県庁を訪問しました。吉村美栄子県知事へ同団地で栽培された、朝採りのきゅうりを手渡し、5月上旬から順調に収穫期を迎えていることを報告しました。吉村知事は「農業の後継者不足を解消するため、担い手の育成、食農教育は大切」と話していました。村山総合支庁の飛塚典子支庁長、佐藤孝弘山形市長にも同様に訪問しました。

県は新採職員にさくらんぼが手間暇をかけて生産されていることを実感する機会を与え、農作業を体験することにより、県民視点、現場主義、対話重視という県職員の基本姿勢を習得することを目的として、昨年度から実施しています。

当JAでは山形市の農家9戸に20名の研修生を受入れました。研修生は「農家の方々の努力や工夫されていることを学び、簡単にできることではないと感じました」と話していました。



6月12日(火)

山形県新採職員が さくらんぼ研修

研修生は農家の指導を受けながら、それぞれの園地で収穫や箱作りなどを体験しました



6月15日(金)

盗難防止 夜間パトロール

鈴木徳一組合長
「一生懸命、生産したものが盗難された時の気持ちを考えると本当に悲しくなる。今後も盗難防止対策を継続して行っていきたい」



天神果樹組合はさくらんぼの盗難を未然に防ぐため、生産者4名と漆山駐在所、中央営農センター職員が山形市の出羽地区を約1時間、夜間パトロールをしました。同地区では約15年前からこの取り組みを続けています。

途中、車を降りて園地の中を懐中電灯で照らしながら、不審な人影や車両がないかを注意深く確認しました。同組合は14日に明治地区、大郷地区も夜間パトロールを実施し警戒を呼び掛けました。

フランス出身のミカエル・フィブレさんと大阪府出身の村中美香さんが、山形市黒沢にある小笠原喜彦さんのサクランボ園地で6月2日から働いています。

ミカエルさんの本職、大工の経験を活かし、高い所も楽々と登り収穫と枝切り作業をされています。小笠原さんは「歳を重ねるにつれ、枝切りなど十分にできないでいた。こんなに切ってもらったのは久しぶり」と喜んでいました。二人は7月中旬頃まで働く予定です。



フランスから さくらんぼ作業の 助っ人



ミカエルさん、村中さん「オーストラリアで経験したさくらんぼの収穫作業は収穫量で賃金が支払われるため、争奪戦でした」

5月29日(火)

プロ野球に 特産品のきゅうりを贈呈

きらやかスタジアムでプロの試合が行われたのはこの日が初めてとなります。



東海大学山形高等学校で自転車の交通安全教室が開かれ、生徒らはプロのスタントマンによる迫力ある交通事故の再現を目の当たりにし、事故の怖さを実感しました。スタントマンは、時速40kmの車と自転車の衝突、大型トラックの巻き込みなど、さまざまなケースを再現し危険性を説明しました。

生徒は「交通事故がどれだけ危険で、他の人に迷惑がかかるか身に染みてわかった。貴重な体験ができ気が引き締った」と話していました。



5月22日(火)

高校生へ 交通安全教室



教室はJA共済の交通事故防止への取り組みの一環で、中学生・高校生を対象に交通ルールを守る大切さを伝えることを目的としています。



プロ野球イースタン・リーグの楽天対DeNA戦がきらやかスタジアムで行われ、試合前セレモニーとして、岡崎専務よりきゅうり10kgが選手へ手渡されました。

同様に山形市からは佐藤孝弘市長より山形地酒セット、JA山形市の大山敏弘組合長より山形セルリー 10kgが贈呈されました。その後、佐藤市長による始球式で試合を開始し、熱戦が繰り広げられました。

西部集荷所で農作物盗難防止広報車出発式が開かれ、生産者、山形警察署員、JA職員ら約60名が参加しました。板垣組合長が「生産者、行政、JAが一体となり、情報共有し、盗難を未然に防ごう」と呼び掛けました。

当JAでは、サクランボを中心に西洋梨「ラ・フランス」、米等の農作物盗難被害を未然に防止するため、農作物盗難防止対策本部を設置しています。



5月30日(水)

農作物盗難の 防犯指導と パトロール強化！

岡崎専務より、防犯のぼりと「警戒中」の腕章、帽子が生産者へ手渡されました。



田植え・バケツ稲づくり

石ころ会

6月8日
長崎小学校 5年生73名
田植え、トラクターと
綱引き大会

若手農家が中心となり、
小学校で食育教育が行われました！

青年部千歳支部

6月4日
千歳小学校 5年生59名
バケツ稲づくり



青年部明治支部

6月11日
明治小学校 5年生19名
バケツ稲づくり



営農米穀課 高瀬副主幹

6月14日
蔵王第三小学校 5・6年生5名
バケツ稲づくり



5月24日

南山形小学校、吉村知事と 「つや姫」・「雪若丸」田植えを体験

山形「つや姫」「雪若丸」ブランド化戦略推進本部は、デビュー9年目を迎える県産ブランド米「つや姫」と今秋本格デビューする新品種「雪若丸」をPRしようと、田植えイベントを開きました。吉村美栄子県知事と山形市立南山形小学校の児童らが同校近くの水田で田植えを行い、吉村知事は「つや姫、雪若丸を皆さんと一緒に田植えをして、秋にはたくさんの方に喜ばれるおいしいお米になりますように」と呼び掛けました。

同校の5年生54名の他、生産者、当JAの岡崎専務、つや姫レディ、上山市出身でJリーグ・モンテディオ山形の秋葉勝ジュニアユース村山コーチらが参加し、児童は会話を弾ませながら、丁寧に田植えを行っていました。

田植え後は同校で参加者全員と昼食会を開き、「つや姫」と「雪若丸」のおにぎり、県産のアスパラガス、山形市産のきゅうり、児童の保護者らが作った豚汁を食べながら交流を深めました。

児童代表で伊藤葵さんは「田んぼはドロツとして初めての感触だった。これからはご飯を一粒残さず食べたい」山口稟叶さんは「ご飯の香りが良く、粒が大きくてとてもおいしかった」と感想を発表しました。



吉村知事と田植え



6月20日

山形県さくらんぼ「佐藤錦」品評会

県内さくらんぼの主産地から64点が出品され、1kgパック詰(500g×2パック)の部で上山市の佐藤和愛さんが優秀賞(山形県園芸研究会全国協議会長賞)を、1kgバラ詰めでは上山市の斎藤惇弘さんが優賞を受賞されました。



6月18日

第1回JA総称山形牛枝肉共進会

村山・最上地区の7JAによる合同の共進会が(株)山形県食肉公社で開催されました。この共進会は村山・最上地区産肉牛の肉質向上と共同販売体制の強化を目的として開催されるもので、今年が第1回目となります。

厳選された牛枝肉80頭が出品され、肉質やサシの入り具合など、審査員による厳正な審査の結果、当JAの平尾喜代春さんが出品した雌牛が見事チャンピオン賞に輝き、1kg 5,152円の高値で競り落とされました。平尾さんは「常に牛と向き合っ

て対話をしながら生産しているのが成果につながりました」と喜びを話してくださいました。



読者の広場

7月号のテーマ

夏に楽しみなこと

●花笠祭りは伝統ある正調女踊りも上品で素敵ですが、アレンジされた躍動感溢れるオリジナルの踊りも圧巻です！山形大学花笠サークル「四面楚歌」の踊りを見た時はカッコよくて感動しました！

●今年、初めて野菜を植えてみました。トマト、なす、きゅうり、ピーマン、ししとう、さつまいも。本やスマホで勉強して「あーだ、こーだ」と大変です。収穫できるか心配ですが楽しみです。(山形市 Sさん)

●色んな野菜にチャレンジされたのですね。自分で育てた野菜は格別に美味しいと思います！収穫まで順調に育ちますように応援しています。

●紫陽花が目に見え頃となりました。我が家の庭には6種類の株があります。6月はなんとなく淋しさを感じる季節で、体の不自由な私はベッドで過ごす日が多くなります。孟宗筍の香り炒めを作ってみようと思いました。(上市市 Sさん)

●梅雨の季節はどうしても雨空が多く、淋しさを感じてしまいますね。でも、雨が紫陽花の美しさを引き立てている気がします。料理を楽しんで、お身体大事になさってくださいね。

息抜き

クロスワード

あみがけの□部分に入る文字を並べ替えて言葉を作りましょう。

□	□	□	□	□
---	---	---	---	---

クロスワード/パズル+ / TAKAHASHI's HOME PAGE
http://crossword.sakura.ne.jp/

→ヨコのカギ

- 1 真夜中の墓や学校で…。
- 2 イヌ・サル・キジをお供に…〇〇太郎。
- 3 〇〇〇六腕に染み渡す…。
- 4 築地といえば〇〇市場。
- 5 さなぎから成虫に…。
- 6 風に揺られてチリンチリン…。

↓タテのカギ

- 1 「ひまわり」は〇〇〇〇衛星。
- 2 伊ヌ・サル・キジをお供に…〇〇太郎。
- 3 お腰につけた…きび〇〇〇。
- 4 招き呼び出します。
- 5 ゆかた合った、履き物です。
- 6 使わない時は、スイッチを…。

当広報紙へのご意見・ご感想に加え、テーマに関するエピソード・写真・絵葉書なども募集しています。

●応募方法／「JAやまがた広報係」まで下記いずれかの方法でご応募ください。応募者の「氏名、住所、電話番号」も忘れずにご記入ください。

郵便 〒990-8535 山形市旅籠町一丁目12-35
Eメール kikakukanri@jayamagata.or.jp

●締切／7月25日(水) (当日消印有効)

●プレゼント／「クロスワード」正解者、またはご意見、ご感想を下された方の中から抽選で3名の方に「おいしさ直売所商品券」1,000円分をプレゼント。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

6月号のクロスワード答え：あまやどり

あとがき

山形C12号の特集ページを作り、ますますデビューが待ち遠しくなりました。2ページの500円玉の隣の写真は実寸大です。大きさにびっくりです！名前の決定も楽しみです！私も応募しようか考えているのですが、なかなか良い名前がひらめきません…。

わんぱく まっす！

Wanpaku
Agri School

第2回/6月2日
山川牧場
「動物とふれあって“命のつながり”を感じてみよう！」
・牛とヤギに餌やり
・牛の乳搾り、子牛に哺乳
・バター作り



上きに
エサやりてきたね



山川先生から命の
つながりを学びました！



前日に産まれた
子牛がいたよ



ニンジンを持ってきたよ



優しく話してね



初めての
乳搾り

牛の乳搾りは
温かくて、
気持ち良かった



子牛の
乳の飲み方に
驚いた！

搾ったミルクを
子牛へ哺乳



振るだけで
バターが出来上がる
のが不思議！

バター作り
スタート！



バターをたっぷり
付けたパン、おいしい！

福祉センター青田
健康
コラム vol.49

6月の通所介護



プランター教室
(ラベンダー植え)

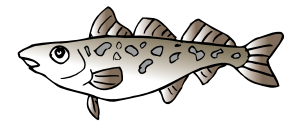


旬果教室 (梅ジャム)



蔵王めぐりツアー (猿倉)

白身魚で筋肉増加



昨年の秋、日本アミノ酸学会でスケソウダラのタンパク質に筋肉を増加する効果がある事が発表されました。ニュースでも話題になったのでご存知の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。どんな臨床試験を行い、どんな結果が出たのか調べてみたのでご紹介します。

期間は3か月間。人体による臨床試験が行われました。対象となった65歳以上の女性達に、スケソウダラのミンチが入ったスープを毎日摂取してもらうという内容です。その期間に運動の介入はなく、あくまでスケソウダラの効果を調べました。その結果、19人中15人の筋肉量が増加したそうです。

日本水産株式会社では有効量の検討が行われ、体重60kgの場合、1日3.3g以上のスケソウダラタンパク質を食べるのが有効と示唆されています。

タンパク質としての質も良質であると確認されているそうです。冬の魚という事で、旬は過ぎてしまいましたが、美味しく食べて筋肉増加できるとなれば、嬉しい話ですね。

お問い合わせ 福祉センター青田 TEL.023-616-8002
介護サービス事業／通所介護・訪問介護・福祉相談窓口

変わるJA 広がる地域のきずな

監修＝広島大学
助教 小林元

Q、なぜ、JAの自己改革は期限を設けているの？

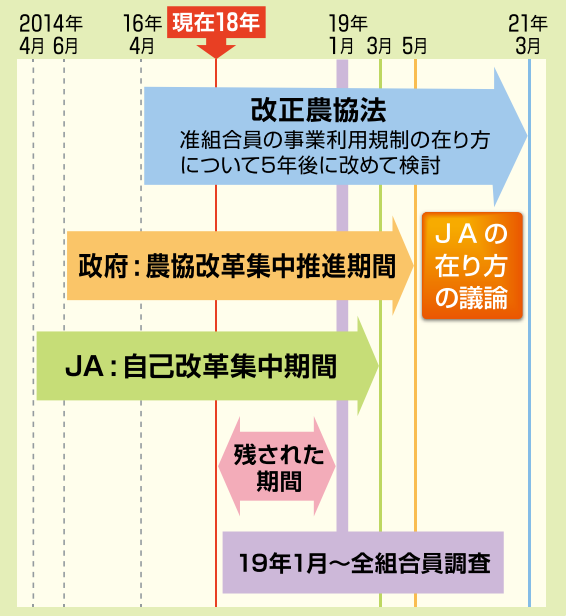
A、改革に積極的に取り組む姿勢を明らかにするためです。

JAグループは第27回JA全国大会実践期間中(2016～18年度)、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする自己改革を通じた「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」の確立に取り組んでいます。そして、19年4月からは次の第28回大会の実践が始まるので、19年3月がひとつの区切りになります。

同時に、政府が進める農協改革集中推進期間も視野に入れる必要があります。政府は、農協改革の“期限”を19年5月と区切っています。この期限までに、JAが自ら改革を進めることができるかが、政府の今後の農協改革への対応を左右します。16年に改正された農協法では、准組合員の事業利用について5年後(21年)に改めて検討する、と明記されています。

「改革」に終わりはありませんが、わたしたちJAはこうしたスケジュールも念頭において、自己改革を一層スピードアップする必要があります。

自己改革・農協改革をめぐるスケジュール



耕そう、大地と地域の未来。